



★R5 学校評価アンケート 教職員結果

佐喜浜小学校教職員9名（校長除く）も、保護者の皆さんと同じような学校評価アンケートを行いましたので、そのおおまかな結果をお知らせします。



【肯定的評価（そう思う・だいたいそう思う）が高かった設問】

- ・子どもたちは、友だちと仲良くできていますか。
- ・学校は子どもたちの交通安全や校内生活の安全確保に努めていると思いますか。
- ・学校は教育方針や行事・学習・学校生活の情報を、家庭や地域に伝えていると思いますか。（学級通信含む）
- ・学校はいじめのない学校づくりに努めていると思いますか。
- ・学校の行事は、楽しく充実していると思いますか。
- ・学校は、お子さんや保護者・地域の意見を聞き、その声を学校運営に反映していると思いますか。
- ・学校はことばやふるまいの大切さを指導できていますか。
- ・学校は保小中のスムーズな連携に取り組んでいると思いますか。

など。

【肯定的評価（そう思う・だいたいそう思う）が低かった設問】

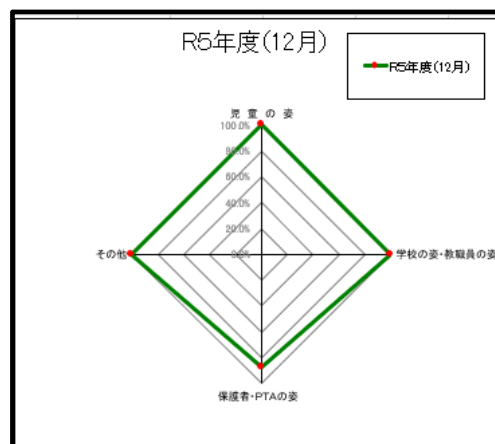
- ・子どもたちは、家庭で勉強していますか。（学年×10分以上が目標）
- ・子どもたちは、家庭で読書をしていますか。
- ・子どもたちは、毎日の生活習慣（生活リズム）が身についていると思いますか。
- ・お家の方は自分の子どもと学校生活について会話をしていると思いますか。
- ・お家の方は自分の子どもとできるだけ一緒に食事をしていると思いますか。
- ・お家の方は、子どもと本を読む時間を持っていますか。

など

今年度も学校の姿・教職員の姿の設問では、肯定的評価が高かったです。特に重点的に取り組んできた「学校の教育方針の伝達」「ことばやふるまいの大切さの指導」「大人のモデル化」については、教職員全員に浸透していることもわかりました。しかし、児童の姿や保護者・PTAに関する設問では、総じて肯定的評価が低い割合でした。今回も、思い通りには進まない教育の難しさやジレンマが、この結果に反映されているように感じます。

重要設問「佐喜浜小の教育活動に満足していますか。」への肯定的評価は75%で、昨年度より5%程度、下がっていました。少ない教職員数と想定外の教職員異動で、奮闘した1年ではなかったのではないかと思います。スタンダード学習研究やふるさと創造探究学習等、充実した教育を行ってきたという自負はありますが、幾多の問題が波のように押し寄せてきた1年でもありました。保護者、地域の皆様のご協力により、この波を何とか乗り越え、終えようとしている令和5年度です。

教師の子どもたちへの接し方やモデルとしての言動、個性を伸ばしつつ、可能性を最大限に引き出す教育実践には、改善の余地が多々あります。組織としての成長は、まだまだです。



やつて見せ

言つて聞かせて させてみて
ほめてやらねば 人は動かじ

話し合い

耳を傾け 承認し

任せてやらねば 人は育たず

やつている

姿を感謝で 見守つて

信頼せねば 人は実らず

山本五十六